

2022年4月20日

各位

株式会社 北九州銀行

鉄鋼処理産業株式会社の「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs 宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs 宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs 宣言』を策定されたお客様について、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	鉄鋼処理産業株式会社
所在地	福岡県北九州市若松区南二島2丁目22番11号
代表者	宣本 繁紀
業種	製鐵支援事業、製鐵メンテナンス事業、製鐵環境保全事業他
URL	https://www.tss-office.com

※鉄鋼処理産業株式会社の『SDGs 宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
 株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



鉄鋼処理産業株式会社 SDGs宣言

当社は、「鉄とともに、豊かな明日を拓く」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月23日

鉄鋼処理産業株式会社
代表取締役 宜本 繁紀



重点項目(ターゲット2030)

鉄づくりを支えるエキスパート集団

製鉄支援のエキスパート集団として、高品質な鉄づくりの最前線をサポートし続けます。鉄の再資源化という可能性を最大限に引き出しながら、限りある資源を次世代へ繋ぐ役割を果たしてまいります。

【主な取り組み】

安全衛生方針の遵守、安全方針を記載した手帳の配布、取引先情報の厳正な管理、公正な事業取引、法令遵守の徹底



環境への配慮

豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくため、事業活動を通じた環境負荷の低減、自然環境の保全に努め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

CO2排出削減に向けたエコドライブの実践、廃棄物削減、粉塵除去及び高度かつ迅速なメンテナンスサービスの提供、水量管理及び水質管理



働きやすい職場作り

個人面談やストレスチェックにより、社員が心身ともに健康に働ける職場環境を整備します。社員のスキルアップと会社の成長を両立し、働き甲斐のある組織づくりに取り組んでまいります。

【主な取り組み】

定期的な個人面談・全体ミーティング・現場視察の実施、ストレスチェックの実施、福岡県協会健保加入



地域社会への貢献

地元人材の採用や清掃行事への参加を通じて、地域の皆さまとの連携を深めます。地域社会が抱える課題の解決や経済の活性化に向けた取組を進めてまいります。

【主な取り組み】

地元人材の採用、地域の清掃行事への参加、災害時の緊急連絡網および役割分担表の作成



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。